

## 令和2年度事業の概要

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

### 1 庶務の概要

#### (1) 主な会議, 行事等

月 日	事 項	場 所
4. 1	事務局長及び昇任職員等辞令交付	栽培漁業センター
4. 3	補欠評議員・補欠理事・補欠監事の就任協議	県庁、すいさん会館、 北茨城市
4. 9	令和2年度事業県打合せ	栽培漁業センター
4. 16	令和2年度栽培漁業協会事業検討会	栽培漁業センター
4. 24	第21回評議員会（みなし決議）	栽培漁業センター
4. 24	栽培漁業センター火災処理	栽培漁業センター
～25		
5. 7	監事監査	すいさん会館、銚田市
5. 14	第23理事会（みなし決議）	栽培漁業センター
5. 22	評議員会（みなし決議）に係る事前調整	県庁
5. 29	第22回評議員会（みなし決議）	栽培漁業センター
6. 17	施設整備打合せ	県庁
6. 22	ヒラメ事業打合せ	大洗町漁協
6. 23	ヒラメ事業打合せ	久慈町漁協
7. 9	後任評議員に係る打合せ	県庁
7. 13	後任評議員に係る打合せ	すいさん会館
7. 20	出資法人等経営評価ヒアリング	県庁
8. 20	認定法に基づく立入検査及び県出資法人等監督基準に基づく実地検査	栽培漁業センター
8. 31	第23回評議員会（みなし決議）	栽培漁業センター
9. 4	防火研修	栽培漁業センター
10. 27	役員あて第24回理事会招集通知	栽培漁業センター
10. 29	漁港漁場整備全国集会及び漁港漁場予算中央陳情	ニッヨーホール、議員会館
11. 10	理事会開催に係る調整	県庁
11. 11	理事会開催に係る調整	すいさん会館
11. 12	第24回理事会	すいさん会館
12. 15	監事監査	すいさん会館
12. 22	監査員事務局による予備監査	栽培漁業センター
12. 25	監事監査	銚田市役所
1. 14	消防訓練	栽培漁業センター
1. 27	ひらめ負担金にかかる説明	那珂湊漁協
2. 8	ひらめ負担金にかかる説明	はさき漁協
2. 9	評議員、役員改選に係る打合せ	県庁

2. 1 7	評議員、役員改選に係る打合せ	すいさん会館
3. 2	ひらめ負担金に係る説明	鹿島灘漁協
3. 5	ひらめ負担金に係る説明	磯崎漁協
3. 1 7	役員あて第25回理事会招集通知	栽培漁業センター
3. 1 9	第24回評議員会（みなし決議）	栽培漁業センター
3. 2 5	第25回理事会	すいさん会館

## 2 登記事務の執行状況

登記年月日	登 記 事 項
令和2年4月24日	評議員・理事・監事の辞任及び補欠評議員・補欠理事・補欠監事の就任に伴う変更登記
令和2年5月19日	代表理事（理事長）選定に伴う変更登記
令和2年9月11日	評議員・理事の辞任及び補欠理事の就任に伴う変更登記
令和3年3月22日	監事の辞任及び補欠評議員の就任に伴う変更登記

## 3 評議員・役員・職員（令和3年3月31日現在）

評 議 員 ・ 役 員				職 員			
区 分		現在数	備考	区 分	現在数	備考	
評 議 員		1 1 名		事務局長	1		
				主事（総務）	1		
役 事		1 5 名	常勤	センター長兼魚類科長	1		
				係長	1		
				主任	1		
				技師	1		
				貝類科長	1		
員		2 名		係長	1		
				技師	1		
				小 計	9 名		
				普及啓発指導員	1		
計		1 7 名		種苗生産員	2		
				生産支援員	6		
				総務支援員	1		
				小 計	1 0 名		
合 計		2 8 名		合 計		1 9 名	

4 理事会・評議員会に関する事項  
理事会

<p>第23回</p>	<p>令和2年5月14日 (みなし決議) 提案者：太田牧人理事</p>	<p>1 理事会の決議の目的である事項 提案1 辞任に伴う理事長選定に関する件 (原案承認) 提案2 令和元年度事業報告及び決算に関する件 (原案承認) 提案3 定期異動に伴う栽培漁業推進協議会委員の選任に関する件 (原案承認) 提案4 定時評議員会招集及び評議員会に付議すべき事項の決定に関する件 (原案承認) 提案5 上記提案を可決する旨の理事会の議決があったものとみなされる日を、令和2年5月14日とする件 (原案承認)</p> <p>2 報告事項 ① 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告 ② 令和元年度出資法人等経営評価結果について ③ ひらめ負担金について ④ 栽培漁業センター魚類棟内での小規模火災について</p>
<p>第24回</p>	<p>令和2年11月12日 場所：すいさん会館 議長：益子知樹理事長</p>	<p>議 事 (1) 報告事項 ① 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告 ② 鹿島灘はまぐり種苗生産について ③ ひらめ負担金について ④ 魚類棟内で発生した小規模火災について (2) 議 案 第1号議案 公益財団法人茨城県栽培漁業協会組織規定の一部改正に関する件 (原案承認) 第2号議案 公益財団法人茨城県栽培漁業協会服務規程の一部改正に関する件 (原案承認) 第3号議案 公益財団法人茨城県栽培漁業協会の職員の給与及び旅費に関する規程の一部改正に関する件</p>

<p>第25回</p>	<p>令和3年3月25日 場所：すいさん会館 議長：益子知樹理事長</p>	<p style="text-align: right;">(原案承認)</p> <p>議 事</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>① 代表理事及び業務執行理事の主要事務の執行状況について</p> <p>② 令和2年度の種苗生産及び放流実績 (中間報告)</p> <p>(2) 議 案</p> <p>第1号議案 令和3年度負担金及び徴収方法に関する件 (原案承認)</p> <p>第2号議案 令和3年度事業計画及び収支予算に関する件 (原案承認)</p> <p>第3号議案 公益財団法人茨城県栽培漁業協会の事務局長の任用に関する件 (原案承認)</p>
-------------	---	---

## 評議員会

<p>第21回</p>	<p>令和2年4月24日 (みなし決議) 提案者：太田牧人理事</p>	<p>提案1 益子知樹評議員の辞任に伴う補欠評議員として県農林水産部水産振興課長の土屋圭巳氏を選任すること (原案承認)</p> <p>提案2 清水信宏理事の辞任に伴う補欠理事として茨城県農林水産部次長兼漁政課長の益子知樹氏を選任すること (原案承認)</p> <p>提案3 土屋圭巳理事の辞任に伴う補欠理事として茨城県水産試験場長の中村丈夫氏を選任すること (原案承認)</p> <p>提案4 神永衛理事の辞任に伴う補欠理事として北茨城市環境産業部長の酒井克弘氏を選任すること (原案承認)</p> <p>提案5 小笠原順一監事の辞任に伴う補欠監事として全国合同漁業共済組合茨城県事務所長の齋藤一夫氏を選任すること (原案承認)</p>
-------------	---	---

<p>第22回</p>	<p>令和2年5月29日 (みなし決議) 提案者：太田牧人理事</p>	<p>提案6 上記提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされる日を、令和2年4月24日とすること。 (原案承認)</p> <p>1 評議員会の決議の目的である事項</p> <p>提案1 令和元年度貸借対照表の承認に関する件 (原案承認)</p> <p>提案2 令和元年度正味財産増減計算書の承認に関する件 (原案承認)</p> <p>提案3 令和元年度財産目録の承認に関する件 (原案承認)</p> <p>提案4 上記提案を可決する旨の評議員会があったものとみなされる日を、令和2年5月29日とする件 (原案承認)</p> <p>2 報告事項</p> <p>① 令和元年度事業報告について</p> <p>② 令和元年度出資法人等経営評価結果について</p> <p>③ ひらめ負担金について</p> <p>④ 栽培漁業センター魚類棟内での小規模火災の件について</p>
<p>第23回</p>	<p>令和2年8月31日 (みなし決議) 提案者：太田牧人理事</p>	<p>提案1 篠塚進理事の辞任に伴う補欠理事としてはさき漁業協同組合代表理事副組合長の湯浅一夫氏を選任すること (原案承認)</p> <p>提案2 上記提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされる日を、令和2年8月31日とすること (原案承認)</p>
<p>第24回</p>	<p>令和3年3月19日 (みなし決議) 提案者：太田牧人理事</p>	<p>提案1 大内清一評議員の辞任に伴う補欠評議員として茨城県信用漁業協同組合連合会代表理事専務の野田昌男氏を選任すること (原案承認)</p> <p>提案2 上記提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされる日を、令和3年3月19日とすること (原案承認)</p>

## 5 事業の概要

令和2年度は次の各事業を実施しました。

- 1) ヒラメの種苗生産・放流及び放流効果調査等を行うヒラメ資源増大パイロット事業  
(補助事業)
- 2) アワビの種苗生産・配付を行う放流用種苗生産事業 (受託事業)
- 3) アユの種苗生産・配付を行う配付用種苗生産事業 (受託事業)
- 4) 鹿島灘はまぐりの種苗量産技術開発事業 (受託事業)
- 5) ソイ類の種苗生産基礎技術開発事業 (受託事業)
- 6) マコガレイの種苗生産基礎技術開発事業 (受託事業)
- 7) ナマコの新規種苗生産基礎技術開発事業 (受託事業)
- 8) 茨城県栽培漁業センターの施設、設備の維持管理を行う栽培漁業センター保守管理事業  
(受託事業)
- 9) 小学生等の見学者への対応、機関誌「茨城さいばいだより」の発行などを行う栽培漁業普及事業  
(協会単独事業、ただし、普及啓発指導員の配置は受託事業)

各事業の実績は、次のとおりです。

### (1) ヒラメ資源増大パイロット事業

漁業者や遊漁船業者の負担金等のほか、県の補助金の交付を受けて、ヒラメの種苗生産・放流を行うとともに、放流効果を把握するため、水揚げされた魚の市場調査を漁協に委託して実施しました。

#### ① ヒラメ種苗生産・放流

次表のとおり、100mmサイズまでの種苗生産を当栽培漁業センターで行い、関係漁協の協力を得て、それぞれの地先海面に放流しました。

魚種名	生産計画	生産実績	備考
ヒラメ	100mm 850千尾	112mm 680千尾	・7/28～10/21 県内海域へ放流 ・養成親魚の産卵不調により山形県から受精卵等を確保した。

#### ② 放流効果把握調査

ヒラメの放流効果を把握するため、県内産地市場の9漁協に委託して、漁業種類毎に漁獲されたヒラメの全長や数量等の測定と、そのうちの放流魚の一部に見られる体色異常魚の尾数等を調査しました。調査尾数は85,654尾で、このうち体色斑から放流魚と確認されたヒラメは4,724尾で、その混入率は5.52%でした。

(2) 水産種苗生産技術開発事業

① 放流用種苗生産事業（アワビ）

県の委託を受けて、アワビ種苗を次表のとおり生産し、県の指示により配付しました。

魚種名	生産計画	生産実績	備考
アワビ	35mm 300千個	35mm 300千個 (292.6千個)	・令和2年度放流用 ・（ ）内は6/2～9/30に県内漁協等へ配付した数量
	35mm 300千個	40mm～30mm 416千個	・令和3年度放流用 ・サイズ・数量は令和3年3月末の測定値
	35mm 300千個	25mm～5mm 497千個	・令和4年度放流用 ・サイズ・数量は令和3年3月末の測定値

② 配付用種苗生産事業（アユ）

県の委託を受けて、アユ種苗を次表のとおり生産し、県の指示により配付しました。

魚種名	生産計画	生産実績	備考
アユ	70mm 200千尾	60～70mm 110.6千尾	・中間育成用（霞ヶ浦養殖業者へ配付） 3/24、26 60～70mm・107.1千尾 ・親魚養成用（県水産試験場内水面支場に引き渡し） 3/24 70mm・3.5千尾

③ 種苗量産技術開発事業（ハマグリ）

県の委託を受けて、次表のとおり、鹿島灘はまぐりの種苗量産技術開発および親貝早期成熟技術開発等を行いました。

魚種名	技術開発規模 (計画)	技術開発規模 (実績)	備考
鹿島灘 はまぐり	2 mm 10,000千個	0.6～9.0mm 6,070千個	・餌料藻類の栄養価に着目し、市販の珪藻と水質安定効果や細菌増殖抑制物質を分泌するとされる藻種を組み合わせる飼育試験を行った。 ・昨年問題となった原生動物等の増殖による餌料の競合を防止するため、新設した紫外線殺菌装置を通した飼育海水の使用、飼育海水の交換頻度を減らした半止水状態で

		<p>の飼育等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9/30、11/6に県へ引き渡し</li> <li>・県(水産試験場)が一部をALC標識試験に用い、残りを鹿嶋市平井海岸へ無標識にて放流した。</li> </ul>
--	--	--

④ 種苗生産基礎技術開発事業 (ソイ類)

県の委託を受けて、次表のとおり、ソイ類の種苗生産基礎技術開発を行いました。また、仔魚の安定確保に向け、天然親魚を確保し、養成を行いました。

魚種名	技術開発規模 (計画)	技術開発規模 (実績)	備考
ソイ類	30mm 20千尾	クロソイ 40.3mm 5,550尾	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天然親魚及び養成親魚から仔魚を得て生産した。</li> <li>・6/4、7/6に県へ引き渡し</li> <li>・令和元年度種苗のクロソイ及びタヌキメバルを親魚候補として養成中。</li> </ul>

⑤ 種苗生産基礎技術開発事業 (マコガレイ)

県の委託を受けて、次表のとおり、マコガレイの種苗量産基礎技術開発を行いました。

魚種名	技術開発規模 (計画)	技術開発規模 (実績)	備考
マコガレイ	30mm 170千尾	40.5mm 204千尾	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度採卵種苗。</li> <li>・新たな餌料系列による成長促進を図った。</li> <li>・4/23～6/18に県(水産試験場)へ引き渡し</li> <li>・放流効果向上を目指して一部種苗を大型化した。</li> </ul>
	60mm 30千尾	94.2mm 36千尾	
	30mm 170千尾  60mm 30千尾	15～39mm 約560千尾	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度採卵種苗</li> <li>・令和3年度 県に引き渡し(放流)予定</li> <li>・サイズ・数量は令和3年3月29日の測定値</li> </ul>



⑥ 新規種苗生産基礎技術開発事業（ナマコ）

県の委託を受けて、次表のとおり、ナマコの種苗生産基礎技術開発を行いました。また、県内の親ナマコの産卵期を特定するため定期的に購入し、成熟度調査を実施した。

魚種名	技術開発規模 (計画)	技術開発規模 (実績)	備考
ナマコ	20mm 20千個体	10～113mm 21千個体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親ナマコを購入し、ホルモン投与により受精卵を得て生産した。</li> <li>・稚ナマコの成長にバラツキが見られたため、一部の種苗を継続飼育し、成長・生残を確認した。</li> <li>・2/22、3/29に県へ引き渡し</li> </ul>

(3) 栽培漁業センター保守管理事業

県の委託を受けて、茨城県栽培漁業センターの機械設備の点検・修繕等の実施や施設内の安全確保を図るとともに、夜間・休日の警備など施設・設備の維持管理を行いました。

震災前の浸透取水方式から直接取水方式へ変わったことにより取水システムの新たなメンテナンスが発生し、適宜対応を図りました。

(4) 栽培漁業普及事業

茨城のつくり育てる漁業の普及啓発を図るため、次の事業を行いました。

① 展示施設の一般開放

栽培漁業に関する説明や施設の案内等の普及啓発業務を行うために専門の普及啓発指導員を配置しました。

今年度の展示施設の一般開放は、新型コロナウイルス感染症対策のため、個人見学については6月8日から、団体見学については7月1日から開始しました。また、感染状況に応じて、適宜見学者の受入を休止しました。栽培漁業センターの見学者数は1,990人でした。

② 機関誌の発行等普及事業の実施

- ・ 栽培漁業などつくり育てる漁業を推進するため、当協会の機関誌「茨城さいばいだより」の発行及び栽培漁業啓発用パンフレットを作成したほか、ホームページ等により当協会の活動や栽培漁業センターの施設を紹介しました。
- ・ (公社)全国豊かな海づくり推進協会発行の機関誌を関係団体に配布したほか、つくり育てる漁業の推進関係中央団体の国への要請活動等に参加しました。
- ・ 茨城県漁業研究協議会及び茨城県漁業士会に助成し、その活動を支援しました。